

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	泉総合運動場・泉海洋センター・北中山コミュニティグラウンド
2	指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団
3	指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 令和元年度 376,566人（前年度比 96.3%） 平成30年度 391,095人 平成29年度 407,545人</p> <p>《事業》 通年型教室、定期型教室、自由参加型教室、イベント・大会、講習会、職員派遣事業 ヨガ・フィットネス系・球技教室、シニア健康エクササイズ、男女混合バレーボール大会、グラウンドゴルフ交流会、3on3バスケットボール大会、ベガルタ仙台親子サッカー教室、リガーレ仙台バレーボール教室、ヨガ教室、遠足ノルディック、ウォーキング教室、子どもサッカー教室、夏休みちびっこサッカー教室、トレッキング教室、北中山CG杯U-10サッカー大会、ニュースポーツ大会、指編み教室、幼児サッカー・トランポリン・体操教室、小学生バドミントン・卓球・サッカー・トランポリン教室、一般ヨガ・卓球・バドミントン教室・親子カヌー教室、ミニバスケットボール大会、救命救急講習会・ミニバスケット審判講習会、家族スポーツの日（延べ参加者：27,137人）</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p style="text-align: right;">（ ）は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者に支払った費用 183,333千円 （175,540千円） ・ その他市が負担した費用 6,282千円 （28,381千円） <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入 40,396千円 （43,799千円） ・ その他収入 1,827千円 （1,832千円）
6	利用者の声	<p>《実施状況》 令和元年10月10日～30日までスポーツ施設利用者アンケートを実施した。</p>

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。また、障害のある成人の方を対象とした通所施設と共催でスポーツ大会を実施することで、障害のある方と地域社会との交流の機会を創出した。また、スポーツ指導員を無償で地域の学校や市民センターに派遣することで、地域のスポーツ振興に寄与しており、模範的な取り組みと言える。	27/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和元年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 また、地域のスポーツ振興に繋がる取組みとして、中学校の職場体験の受け入れを積極的に実施しており、他施設の模範となると言える。	29/28
V 施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	2/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》

公益財団法人としての役割を十分認識しコンプライアンス推進理念に基づき、これまで培ってきた豊富なスポーツ施設の管理運営経験を活かし、市民が生涯にわたり安全安心にスポーツレクリエーションに親しむことができるよう、施設利用者との日ごろからのコミュニケーションや利用者アンケートなどから収集した情報を参考に、施設設備の改善や利用者サービスの向上に努めてきたことは評価できると考えております。

安全管理については、職員全員が日本赤十字社救急法救急員の資格取得に取り組んでおります。施設設備点検については点検表を作成し、館内の巡回点検を適時行うなどして不具合箇所の早期発見・対策に努めました。

自主事業においては、体育館、グラウンド、庭球場、武道館等の運動施設をフルに活用し多種多様なスポーツ教室を開催しました。地域に職員を派遣する事業「お出かけプログラム」では、年間24回の派遣で計2,673人の方々にご参加いただき、スポーツを通じた地域の活性化に寄与してまいりました。スポーツ種目だけでなく地域住民対象の「ゆび編み教室」を開催しました。この教室は職員が講師となり参加者と交流しながらマフラーなどを作成する内容です。実施前に会場となる和室の障子をさくら柄に、ふすまの壁紙を無地白色に張り替えるなど会場づくりにもこだわり開催しました。和気あいあいとした雰囲気で行われ、参加者からは高評価を得ました。親子、幼児から高齢者まで幅広い年代を対象とした種目を実施し、通年型、定期型、自由参加型など参加形態も選択することができる参加しやすいスポーツ教室やスポーツイベントの開催によりスポーツに親しむきっかけづくりとだれでも気軽にスポーツを楽しむ事のできる環境づくりができたことは評価できると考えております。今後も、市民の方々が明るく健康で潤いのある豊かな生活ができるよう、指定管理者としての役割を果たしてまいります。

《施設設置者（仙台市）による評価》

総合評価

施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。また、障害のある成人の方を対象とした通所施設との共催でスポーツ大会を実施することで、障害のある方と地域社会との交流の機会を創出した。また、スポーツ指導員を無償で地域の学校や市民センターに派遣することで、地域のスポーツ振興に寄与しており、模範的な取り組みと言える。

施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。

施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。

サービスの質の向上については、様々なスポーツ教室の開催に加え、中学校の職場体験の受け入れを積極的に実施するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。

S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課